



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年2月6日

上場会社名 日本パレットプール株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4690 URL http://www.npp-web.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有田 栄一  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 曾我 智樹 (TEL)06(6373)3231  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	4,821	△2.6	68	△3.4	146	△6.1	86	5.2
28年3月期第3四半期	4,952	4.2	70	△71.4	156	△38.2	81	△46.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	10.23	—
28年3月期第3四半期	9.72	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	10,001	4,015	40.1
28年3月期	10,453	3,956	37.8

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 4,015百万円 28年3月期 3,956百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
29年3月期	—	0.00	—		
29年3月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,330	△3.4	60	△56.1	160	△53.1	91	△54.2	10.93

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期3Q	8,500,000株	28年3月期	8,500,000株
29年3月期3Q	83,558株	28年3月期	83,558株
29年3月期3Q	8,416,442株	28年3月期3Q	8,416,463株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における日本経済は緩やかな回復過程にあり、内外需要の持ち直しや在庫調整の進展を受けて、鉱工業生産が増加しており、個人消費も雇用者数の増加や堅調な所得情勢を背景に改善しつつあります。但し、既往の円高や新興国経済の減速による企業収益の悪化を受けて、設備投資の鈍化傾向が続いております。

このような経営環境のもとで、当社の「一貫パレチゼーション」の主要顧客である石油化学樹脂関連企業向けレンタルは、顧客側の生産調整や在庫削減等の影響を受けて取引数量が減少しました。また、一般ユーザーも減産等の要因によりレンタル需要が伸び悩みました。この結果、販売売上高、利用運送収入は前年同四半期の取引額を上回りましたが、当第3四半期累計期間の売上高総額は48億21百万円で、前年同四半期比1億30百万円(2.6%)の減収となりました。

費用面につきましては、パレットの新造投資を抑制するとともに、現有資産の有効活用、運用面の効率化等によるコスト削減に努めた結果、当第3四半期累計期間の営業費用は前年同四半期比1億28百万円(2.6%)減の47億53百万円となりました。

以上の結果、営業利益68百万円(前年同四半期比3.4%減)、経常利益1億46百万円(前年同四半期比6.1%減)、四半期純利益86百万円(前年同四半期比5.2%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の変動状況

当第3四半期会計期間末の総資産は、100億1百万円で、前事業年度末に比べ4億51百万円、4.3%減となりました。

流動資産は、15億19百万円で、前事業年度末に比べ1億43百万円、8.6%減、固定資産は、84億82百万円で、前事業年度末に比べ3億8百万円、3.5%減となりました。

流動資産減少の主な要因は、現金及び預金の減少等によるものです。

固定資産減少の主な要因は、貸与資産及び無形固定資産の減少等によるものです。

流動負債は、34億37百万円で、前事業年度末に比べ13百万円、0.4%減、固定負債は、25億48百万円で、前事業年度末に比べ4億97百万円、16.3%減となりました。

流動負債減少の主な要因は、買掛金の増加はあったものの、1年内返済予定の長期借入金及び未払法人税の減少等によるものです。

固定負債減少の主な要因は、長期借入金及びリース債務の減少等によるものです。

当第3四半期会計期間末の純資産は、40億15百万円で、前事業年度末に比べ59百万円、1.5%増となりました。これは、利益剰余金の増加等によるものです。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月2日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期累計期間において、四半期財務諸表への影響額は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	736,813	594,814
受取手形	18,390	21,202
レンタル未収金	676,724	670,797
売掛金	116,135	155,532
有価証券	10,234	—
その他	105,093	77,299
貸倒引当金	△610	△609
流動資産合計	1,662,782	1,519,037
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産		
貸与用器具(純額)	7,598,115	7,330,721
貸与資産合計	7,598,115	7,330,721
社用資産		
建物(純額)	126,037	117,093
土地	483,126	483,126
その他(純額)	86,629	75,386
社用資産合計	695,793	675,607
有形固定資産合計	8,293,908	8,006,328
無形固定資産	239,644	193,027
投資その他の資産		
投資有価証券	190,482	235,011
その他	67,674	48,950
貸倒引当金	△1,251	△912
投資その他の資産合計	256,905	283,049
固定資産合計	8,790,458	8,482,405
資産合計	10,453,241	10,001,443
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	694,533	836,927
短期借入金	1,030,000	1,030,000
1年内返済予定の長期借入金	1,091,108	1,011,460
リース債務	203,376	233,091
未払法人税等	61,010	6,461
引当金	41,753	17,442
その他	328,731	301,838
流動負債合計	3,450,513	3,437,220
固定負債		
長期借入金	2,134,520	1,956,244
リース債務	183,452	10,384
引当金	15,916	17,970
長期未払金	680,155	530,006
資産除去債務	32,543	31,053
その他	—	3,088
固定負債合計	3,046,587	2,548,748
負債合計	6,497,100	5,985,969

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	767,955	767,955
資本剰余金	486,455	486,455
利益剰余金	2,707,458	2,734,647
自己株式	△17,381	△17,381
株主資本合計	3,944,486	3,971,675
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,654	43,797
評価・換算差額等合計	11,654	43,797
純資産合計	3,956,140	4,015,473
負債純資産合計	10,453,241	10,001,443

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	4,952,141	4,821,343
売上原価	4,212,142	4,070,017
売上総利益	739,999	751,326
割賦販売未実現利益繰入額	5,356	12,278
割賦販売未実現利益戻入額	2,285	3,809
差引売上総利益	736,928	742,857
販売費及び一般管理費	666,456	674,755
営業利益	70,471	68,101
営業外収益		
受取利息	29	25
受取配当金	4,754	4,063
紛失補償金	85,131	64,041
廃棄物処分収入	40,614	41,458
その他	1,493	5,762
営業外収益合計	132,022	115,351
営業外費用		
支払利息	45,947	36,502
営業外費用合計	45,947	36,502
経常利益	156,546	146,950
特別利益		
固定資産売却益	642	—
特別利益合計	642	—
特別損失		
固定資産除却損	7,829	—
特別損失合計	7,829	—
税引前四半期純利益	149,359	146,950
法人税、住民税及び事業税	60,802	40,090
法人税等調整額	6,723	20,755
法人税等合計	67,525	60,845
四半期純利益	81,833	86,104



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

当社は、パレットレンタル事業を主たる業務としております。販売及びその他収入(利用運送事業に伴う収入)については、レンタル事業に付随して行われているのみであり、不可分の販売形態の単一セグメントであり、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

当社は、パレットレンタル事業を主たる業務としております。販売及びその他収入(利用運送事業に伴う収入)については、レンタル事業に付随して行われているのみであり、不可分の販売形態の単一セグメントであり、記載を省略しております。